

平成23年度（平成23年5月2日
から平成24年3月31日までの間）

正味財産増減計算書

正味財産増減計算書
平成23年5月2日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,504,000		
② 特定資産運用益	5,556		
③ 受取会費			
正会員受取会費	20,170,000		
賛助会員受取会費	9,800,000		
④ 健全育成資料作成収益	1,009,350		
⑤ 機関紙発行収益	6,033,100		
⑥ バッジ斡旋収益	211,300		
⑦ 助成金等収入	9,420,000		
⑩ 雑収益			
受取利息等	3,557		
保険料事務収入	328,758		
その他	123,410		
経常収益計	48,609,031		
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	1,933,265		
給与手当	8,673,514		
福利厚生費	1,322,263		
会議費	39,151		
会場費	1,548,653		
旅費交通費	824,530		
通信運搬費	1,187,852		
消耗品費	160,412		
印刷製本費	8,821,724		
光熱水料費	131,300		
賃借費	1,806,985		
諸謝金	980,000		
表彰用品費	1,320,854		
コンピューター関係費	351,540		
公租公課	26,664		
支払助成金	12,749,992		
委託費	4,974,157		
諸費	456,701		
事業費計	47,309,557		

(次葉へ)

(前葉より)

科 目	当年度	前年度	増 減
②管理費			
役員報酬	1,184,905		
給与手当	4,923,466		
退職給付費用	936,750		
福利厚生費	761,354		
会議費	1,824,302		
旅費交通費	528,340		
通信運搬費	548,949		
減価償却費	5,619		
消耗品費	92,364		
修繕費	633,557		
光熱水料費	75,602		
賃貸料	1,040,453		
諸謝金	55,555		
公租公課	29,300		
諸費	1,172,262		
管理費計	13,812,778		
経常費用計	61,122,335		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 12,513,304		
評価損益等計	0		
当期経常増減額	△ 12,513,304		
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	△ 12,513,304		
一般正味財産期首残高	175,665,106		
一般正味財産期末残高	163,151,802		
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
III 正味財産期末残高	163,151,802		

計算書類に対する注記

公益社団法人全国少年警察ボランティア協会は、平成23年5月2日付で社団法人全国少年警察ボランティア協会から移行したため、この財務諸表の事業年度は平成23年5月2日から平成24年3月31日までの期間である。

1. 重要な会計方針

当事業年度より「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。適用初年度のため、前事業年度の数値は記載していない。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

①退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	12,159,000	0	0	12,159,000
有価証券	109,841,000	0	0	109,841,000
小計	122,000,000	0	0	122,000,000
特定資産				
少年サポート活動引当預金				
普通預金	6,150,210	0	5,000,000	1,150,210
定期預金	15,441,000	0	0	15,441,000
計	21,591,210	0	5,000,000	16,591,210
少年警察ボランティア裾野拡大事業引当預金				
普通預金	17,000,000	0	10,000,000	7,000,000
退職引当預金				
普通預金	2,650,250	936,750	0	3,587,000
小計	41,241,460	936,750	15,000,000	27,178,210
合計	163,241,460	936,750	15,000,000	149,178,210

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、つぎのとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	12,159,000	—	(12,159,000)	—
投資有価証券	109,841,000	—	(109,841,000)	—
小計	122,000,000	—	(122,000,000)	—
特定資産				
少年サポート活動引当預金				
普通預金	1,150,210	—	(1,150,210)	—
定期預金	15,441,000	—	(15,441,000)	—
計	16,591,210	—	(16,591,210)	—
少年警察ボランティア裾野拡大事業引当預金				
普通預金	7,000,000	—	(7,000,000)	—
退職引当預金				
普通預金	3,587,000	—	—	(3,587,000)
小計	27,178,210	—	(23,591,210)	(3,587,000)
合計	149,178,210	—	(145,591,210)	(3,587,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	561,918	539,442	22,476
合 計	561,918	539,442	22,476

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第240回利付国債(10年)	50,000,000	50,126,000	126,000
第60回利付国債(20年)	59,841,000	62,111,400	2,270,400
合 計	109,841,000	112,237,400	2,396,400

6. 関連当事者との取引の内容

該当する取引はない。